記入午日日

	平成28	3年度		事務事業評価表 A ( 平成2/年							井度 の実績評価) コ				成 28 年	4	月 1	5 ⊟
	事務事	<b>举</b> 夕		社会を明るくする運動事業							事業区分			担当				
争协争未包				江口である人との注到事末								新規/継続	継続	ī	事務事業No.	010503000440		
政策体系上の位置付け											単独/補助	単独		所属課	030101			
政	総合計	十画のカ	施策名	0105 人権尊重のま			のまちづくり	づくり			主要事業	対象	刈家外		市民課			
策	政策名			O1 市民と行政による豊かな地域の自治づくり						市長	マニフェスト	対象	外					
体	施策名			05 人権尊重のまちづくり						未	来PJ事業	対象	外	グループ	人権	推進室	2	
系	基本事業名			03   人権意識の啓発						合併建設計画事業 対象外			外					
	財務会計上の位置付け										事業期間							
М	算科目	会計	款	項		事業	細		一般会計			単年度繰返		(	年度~	·)		
		01	03	03 01 10 02 00 人権啓		啓発対策事	業	□→ 期間限定の場合、				総投入量を(3)投入量の右側に			二記入			
	令根拠	犯罪予		・保護														
7	\ \ \	75.77	古半ヶ	VIEW TO 1	D+P / 7	· Δ 4 /		•	· ·						·			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1) (1)事務事業の概要

①事務事業の概要(事務事業の全体像)

【事務事業の内容】

保護司会・更生保護女性会など関係団体等で桜川市社会を明るくする運動推進委員会を組織し7月を強調月間とし啓発活動を展開する。活動内容は街頭キャンペーンを市内5ヶ所(大和駅・岩瀬駅・翌黒駅前・真壁ストッカー・エ コス前)で実施。のぼり旗の設置(市内11ヶ所)、ボスター掲示(公共施設)、桜川市ホームページ掲載、小中学校あいさつ運動、社会を明るくする運動作文募集を行い市民への犯罪防止・犯罪を犯した人への理解を求める。

車数車型の手机、対色、音励と夕地画 や描結の推移

②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 社会を明るくする運動桜川市推進委員会の開催 保護司会・更生保護女性会との連絡調整 のぼり旗設置 街頭キャンペーン

【事業費の内訳】

主要事業・市長マニフェスト・未来PJ事業 • 合併建設計画事業

188,540円 消耗品費

(2)	事務	事業の手段・対象	・意図と各指	標、指標値の推	移									
①手段	т Х	担当者の活動内容)		④活動指標	(活動量を表す	指標)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
** ^	<del></del>	フ ノ <del>- ナ</del> フ )甲 チャ+ト// 1 1 1	** <b>*</b> **	街頭キャンペーン実施回数				4.00	4.00	4.00	4.00	4.00		
の開催		るくする運動桜川 • 更生保護女性会	作文募集依頼学校数			校	16.00	16.00	16.00	16.00	16.00			
のぽ	り旗		この連絡調金						0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
<b>均</b> 政	Τν.								0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象	<b>R</b> (	誰、何を対象にして	いるのか)	⑤対象指標	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)			単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
				人口				人	43,190.00	42,444.00			41,256.00	
市民									0.00	0.00	0.00	0.00	0,00	
									0.00	0.00	0.00	0.00	0,00	
3意図		この事業によって対 るのか)	象をどう変え	⑥成果指標	果指標 (対象における意図の達成度 を表す指標)		或度	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
				啓発物を受け取った人数				人	1,820.00	1,820.00	1,820.00	1,820.00		
犯罪や識の向		のない明るい社会: 図る	築くための意	街頭キャンペ	街頭キャンペーン参加者数			人	90.00	90.00	90.00	90.00	90,00	
				作文応募件数	作文応募件数			件	160.00	160.00	160.00	160.00	160,00	
(3)	t⊡ ·	3 畳(車業業)の	<b>世</b> 轻	26年度 27年度				28年度			30年度		期間限定	
				(実績)				(計画)		(目標) O	(目標)		総投入量	
		国庫支出金	千円		0 0							0	0	
	財	県支出金	千円		0	0			0	0		0	0	
投事	源	地方債	千円		0	0			0	0		0	0	
業費	内 訳	使用料・手数料	千円		0	0			0	_		0	0	
入	ā/\	その他 一般財源	千円	1C	-	202			374	0 364		364	0	
^   -		一成別 <i>版</i>   事業費計(A)	千円	10	_	202			374	364		364	0	
1		規職員従事人数	人 人	2.00人	2.00		2	2.00人		.00人	2.00人		9	
量倫			時間	562.0		562.00			62.00	562.00		62.00		
費		人件費計(B)	千円	1,63		1,630			,630	1,630		,630		
-		ルコスト(A) + (B)		1,73		1,832			2,004	1,994		,994		
		2	7年度事業費:	実績(千円)					2	28年度事業費	予算(千円)	)		
08	報償		2				08 報	貸費		10				
_ 11	需用	費	189				11 需	用費		364				
事 12	役務	費	11											
業 12														
費 の —														
内—														
訳														
3, (														
				合 計	ł l	202					合	計	374	
(4)当該年度の実施内容   2					<u>合計</u> 202 8年度の事業内容			29年度の事業内容			30年度の事業内容			
		当する事業は、自	E	こうナスッチ木	30			-U-TIX			501	バスマナボバリ		
		業内容を記入する												

事務事業名 社会を明るく	2 0 10 111	事務事業No.	10503000440	所属課	市民課						
【Do】 1. 事務事業の現状把握(そ			ハルロケントルベイじこ	±0. ±0.00							
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? サース・スター カース・スター カースター カース・スター カース・スター カース・スター カースター カース											
社会を明るくする運動は、昭和26年に始まり今回で65回を数える運動である。犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。 (ちなみに平成27年度は総理大臣の肝いりで行われた。それ以前はほうむだいじんによる。)											
	解が促進され、保護司会活動が活発に		きた。								
(6)この事務事業に対して関係者()	tc 详合 声类动名者 利定眼区学	から ビルな辛日かる	五世が実みこれていてかり	<u> </u>							
(6)この事務事業に対して関係者(f) 特になし	比、磁云、争耒刈家白、利告阅除白。	からこれは思えい	を置い句につれているか。	<u> </u>							
1310.00											
(7)前回の事務事業評価に対する改革	・ 改善の具体的内容										
【See】 2. 評価の部 *原則は	事前評価。										
	<b>評</b>		750171710								
①政策体系との整合性 (この事務事	業の目的は市の政策体系に結びつくか?意	図することが結果に結	ひつい (いるかご)								
目的 結びついている 犯罪や	非行をなくし、安全な街づくりを進め	る啓発活動である。									
	** <del>** ** ****************************</del>	こか コープ マーナー・コー	100 A CH C C C C C C C C C C C C C C C C C	スの <b>な</b> エトト\							
	後を市が行わなければならないのか?税金を										
性 妥当である 法務省 る。	主催で全国的に展開されている運動で	ある。本市において	も行政が中心になり推進	/ 委員会を組織	して取り組んでい						
	マクルけててかりき用の頂に心体してて	**キャ港トの美田はおり	かり口が医田子さ用ウトが	即分をきたいのか	0)						
③ 成果の向上余地 (成果を向上させ	せる余地はあるか?成果の現状水準とある/	くさ小学との差異はない	か?何か原因で放果内上か	期付でさないのか	(?)						
向上余地がない	非行をなくし、明るい社会を気づいて	もらう事業である。									
④廃止・休止の成果への影響 (事)	密事業を廃止・休止した場合の影響の有無。	トその内容けつ)									
	カ争来で併止・外止した場合の影響の自然	_ (0)/01818 (7)									
	主唱で全国的に展開されている運動の	ため廃止・休止は出	来ない。								
性の類似事業との統略会・連携の可能	性 (類似事業や統廃合の可能性がありま	すか?(市川外の取り	組みも今む))								
(他に手段がある場合) 具体的			MEO/ 080/ /								
	では今を叩ってきて実動でもっこしか	こりとの体へ生け	111777211								
余地がないあくま	で社会を明るくする運動であることが	り、他との統合等は	出来ない。								
効 ⑥事業費・人件費の削除余地(成果	を下げずに事業費を削除できないか?	やり方を工夫して延	べ業務事業を削減できな	:いか?)							
<u></u>	事業費は必要最低限の事業で、これ以	トの判試の会地はな	1.								
性性が現代的ない。	争未負は必妥取心限の争未し、これ以	上の別域の赤地はる	V I <sub>o</sub>								
公 ⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	3 (事業の内容が一部の受益者に偏ってい	)て不公平ではないか?	受益者負担が公平・公正に	なっているか?)							
<u> </u>	お互いに明るい地域社会を呼びかけあ	うことを日的とする	<b>政発電動である</b>								
性	00年(11年時の(11年19年日の1776)	JCC Zency o	日元圧到しめる。								
	の方向性(次年度計画と予算への反映										
(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 松川市力	全体総括(振り返り	、及省点 <i>)</i> :・更生保護女性会の補佐	を受け事施して	いろ社会を明ろくす						
①目的妥当性 ■ 適切 □			て重要であり、今後も網								
②有効性 <b>■</b> 適切 □	見直し余地あり										
③効率性	見直し余地あり <b>プ</b> 目直し余地あり										
(3) 今後の事業の方向性	/ナニ 坐り	1次司)		(4)改革・	改善による期待成果						
□ 終了 ■ 継続	(複数回 改革改善を行う── ( □ 目的の	答可) の再設定 🗆	効率性の改善		・休止の場合は記入不要)						
	□ 有効ℓ	生の改善 🗌	公平性の改善		コスト						
□ 廃止 □ 休止 🕨 ■	現状維持 し い 統廃者	合ができる □	連携ができる 丿	向	削減 維持 増加						
(5) 改革,改善を実現する上で解決	やすべき課題(壁)とその解決策										
				成維							
				果特低							
				可可以	X X						
				(0) ====	***						
					業優先度評価結果						
				成果優先度評	価結果 ②						
				コスト削減優先	度評価結果 9						
【Check】 4. 確認及び改革改善に											
(1) 課長評価	(2)	部長確認及び評価	西 (課長評価により、(	C、D判定及び確	[認が必要な場合)						
課長確認後の評価	T体	忍欄									
A:継続(現状維持)	C:終了、廃止、休止	小小工規									
B:継続(改革改善を行う											